

「声」を通じたキャリア支援に取り組み
キャリアアヴォイス代表

山崎 美和さん (48)



相手とのコミュニケーションの懸け橋となる「声」に着目し、若者からシニアまで幅広い世代のキャリア支援に関わる。「声にはその人そのものが表れる。一人一人の「個声」を輝かせることを大事にしていきたい」と力を込める。

臼杵市出身。地元大分で18年間、テレビのリポーターやイベントの司会などを務めた。県の広報番組を担当した時、よく耳にした言葉が「キャリア」。そこで自身を振

“個声”を大事に輝かせて

り返り「私にできることは聴くこと、伝えることだと思った」。

2007年にカウンセラーの道へ。関連するさまざまな資格を取得する中、声の印象がコミュニケーションに与える影響を考えるようになった。「人前で話す自分の声は好きではなかった。聴覚について勉強してから、力を抜いて話せるようになった」。自分の声を耳から聴くことが良好なコミュニケーションにつながる。その極意を就職・就労支援、カウンセリングの場で届けている。

夫の転勤を機に昨年4月、大分に戻った。大分市内に拠点を置き、以前から活動の中心だった東京とを往来する日々。「大分は人が温かい。今年は地元で声のワークショップを開きたい」

明瞭な声で、時には柔らかく、表情豊かに話す姿に周りの人は元気をもらおう。「自分の名前があるように、人が和む場をつくっていったらと思うている」(幸咲子)

